第7回(平成30年度)

公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会議案書

期 日 平成30年5月26日(土)13:30-18:00

場 所 神楽想 (神楽スペース)

番地 〒965-0005 会津若松市一箕町大字亀賀字村前12

Tel 0242-22-4300

総会次第

司 会 会津地区

一、開会の辞 副会長 鈴木 雅博

二、会長挨拶 会 長 新里 昌一

三、表 彰 功労表彰、永年勤続表彰(20年)、学術奨励賞論文賞、 学術奨励賞特別賞、生涯教育ポイント取得上位者表彰

四、総会運営委員会報告

五、議長選任

六、書記選任

七、議事

1.報告事項 平成29年度事業報告について

2.第1号議案 平成29年度決算報告について

3.報告事項 平成29年度監査報告について

4.第2号議案 平成30年度事業計画案について

5.第3号議案 平成30年度予算案について

6.第4号議案 その他

八、議長解任

九、閉会の辞 副会長 草野 義直

平成29年度事業報告

総括

平成29年度は、総会での役員改選を行い新体制とした運営となった。各地区協議会から選出された会長・副会長はそれぞれ協力し合って活動を進めている。また合同委員会を開催して各委員会の新しい体制や運営について話し合った。

東日本大震災及び原発事故から7年が経過したが、県技師会として原発の廃炉作業について視察を行った。会として原発敷地内を視察出来た事は、今後の活動の中で活かして行きたい。周辺の地域では進入禁止場所が多く残り、低木が生えて原野と見間違える田畑、雑草の生い茂る廃屋や廃墟跡の現状が広がっていた。報道等では知っていたが、実際に眼にすると胸締め付けられるような痛みを覚えた。今後、視察を4~5年ごとに継続して廃炉への過程を見守って行きたい。

10 月には、福島県原子力住民防災訓練が行われた。今回は放射線技師の参加枠が 10 名と縮小されたため、やむを得ず県サーベイチームから参加を募った。今回も緊急連絡体制の訓練や避難してきた住民やバスのスクリーニングを担当した。原発視察やサーベイチームの中心となって活動した管理士部会には、今後も活動の継続をお願いする。なお、日放技の意向で、県サーベイチームは災害支援診療放射線技師と名称を変更した。

本会は、事業計画に基づき各種研究会、研修会、各委員会が活動を行っている。各地区の健康まつりやピンクリボン活動等にも積極的に参加し、放射線の正しい知識や検診についての啓発活動を行った。今年から医療体験セミナーに初参加して、県内の中学生に技師の仕事についての一部を紹介した。その中学生が大学受験を向かえる時期に、福島県立医科大学に技師養成を含む新学部設置が開校する予定である。久保教授にも色々とご協力頂き大変お世話になり感謝している。今後もこの活動は継続して行きたい。また福島医大準備室とも互いに良い関係を保って行きたいと考える。

11 月には、県学術大会を久しぶりに福島医大の大講堂で開催した。今年度は機器展示も 2 社に増えた。出席人数会員 131 名、非会員 9 名、メーカー14 名、一般(特別講演)8 名、学生 5 名、合計 174 名の参加人数であった。福島医大の大講堂での開催メリットは、ランチョンセミナーが食事と同時に行える事がある。

また、第7回東北放射線医療技術学術大会は、青森市で開催された。今回から新しく学術奨 励賞が設立された。

臨時総会を、学術奨励積立金の取り崩し及び事務所拡充積立金の規定変更のため開催した。 当初は紙面による裁決も考えたが、会員の前で直接説明して了承して頂く事を念頭に学術大 会の中で開催する事にした。開催に至った経緯や規定変更について説明して、2つの議案につ いて審議し満場一致で了承された。今回から第6回と公益社団法人からの総会回数へ変更を した。後日、学術奨励積立金を取り崩してピラニア線量計を購入した。また事務所拡充はW Gを起ち上げて、事務所候補地を探し検討している。

今年度は、統一講習会の影響もあり新入会員が約50名近くいた。新入会員も含めて県内の 会員が満足をするような事業の継続を目指して行きたいと考えている。

平成 29 年度も会員や賛助会員のご支援やご協力で、本会の事業を進める事ができた。これからも公益社団法人としての使命に務めて行くので、変わらないご支援をお願いする。

平成29年度事業報告

1. 定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

<講演会・講習会等>

1) 第30回福島県臨床画像研究会(共催)

開催日 平成 29 年 5 月 13 日 開催場所 福島テルサ 参加者 56 名 (医師、技師がいたので会員数は不明)

内 容

一般演題

「炭酸ガスを用いた DSA 画像の特徴」 福島県立医科大学病院 角田 和也「当院における逐次近似画像再構成法を用いた頭部 CT の検討」

福島県立医科大学病院 放射線科 関野 啓史 先生

「腸間膜リンパ管腫の一例」 太田西ノ内病院 放射線科 爲田 忠信 先生情報提供

「X線線量情報の一元管理システム Radimetrics 」バイエル薬品 上村 しづ香 特別講演

「虚血性脳血管障害の画像診断」

秋田県立脳血管研究センター 放射線科 木下 俊文 先生

- 2) 医療情報通信技術セミナー (MICS)
 - ①第27回 MICS 第5回医療情報システム全国合同研究会 (MIST)

開催日 平成 29 年 6 月 3 日 開催場所 星総合病院附属ポラリス保健看護学院 参加者 125 名

内 容 エレベーターピッチで示す最新 IT トピック紹介開始

研究会活動 北海道医療情報研究会 北海道情報大学 上杉 正人 青森医療情報研究会 青森市民病院 川上 匡敦 山形医療情報システム研究会 米沢市立病院 加藤 信夫 福島県医療情報通信技術セミナー 大田西ノ内病院 大河内 徹 新潟医用画像情報研究会 JA 新潟厚生連 中条病院 関川 高志 医用マルチメディア研究会 大阪滋慶学園 泉谷 信行 広島医療情報システム研究会 広島記念病院 加藤 雅士

昼食・機器展示

ボディデザインセミナー

災害・非常時対策 「東日本大震災を経験して その時の状況と見えた課題」

星総合病院 続橋 順市

「南海トラフト地震への備え 災害対策をどこまでやるか」

PACS innovation 研究会 熊本大学医学部附属病院 池田 龍二

刈谷豊田総合病院 伊藤 暢浩

「平成28年熊本地震の経験から 現場での対応と課題」

熊本大学医学部附属病院 池田 龍二 山形大学医学部附属病院 谷地 守

施設運用報告

清恵会病院 西川 隆章

梶川病院 中上 康次

熊本大学医学部附属病院 松原 隆敏

ディスカッション

星総合病院 続橋 順市

②第 28 回 MICS

開催日 平成 29 年 9 月 16 日 開催場所 星総合病院附属ポラリス保健看護学院

参加者 25名

内 容 用語セミナー「VNA に関する基礎知識」

塙厚生病院 石森 光一

技術セミナー「PACS はどこから来て、どこへ向かうのか?」

GE ヘルスケア・ジャパン 大越 厚

施設運用報告「クラウド導入の現状報告」

塙厚生病院 石森 光一

New Topics「JESRA X-0093 改正の概要と業界団体の動向」

EIZO株式会社 安田 哲也

フリーディスカッション

星総合病院 続橋 順市

③第 29 回 MICS

開催日 平成 29 年 12 月 16 日 開催場所 星総合病院附属ポラリス保健看護学院

参加者 25名

内 容 「施設がかかえる医用画像取り扱いについての問題点」 世話人施設から

フリーディスカッション

星総合病院 続橋 順市

3) 福島救急撮影カンファレンス

①第6回福島救急撮影カンファレンス (FEIC)

開催日 平成 29 年 10 月 21 日 開催場所 郡山ビューホテル

参加者 95名

内 容 救急実践塾

「脳静脈洞血栓症のキホン」 福島県立医科大学附属病院 角田 和也

「吐血により緊急 IVR を行った症例」 いわき市立磐城共立病院 皆川 和貴

「腹部炎症性疾患(急性虫垂炎・憩室炎)」 竹田綜合病院 平松 玖令穂

教育講演

「この病気を疑うときはこの検査値をみよう」

太田西ノ内病院 臨床検査部検体検査科 田村 功

「IABP/PCPS について」 星総合病院 医療技術部 臨床工学士 関根 良美 特別講演

「患者、研修医、そして病院のために CT 解剖から救急疾患を読み解く」

太田西ノ内病院 放射線科 診断担当部長 爲田 忠信 先生

③第7回福島救急撮影カンファレンス (FEIC)

開催日 平成30年3月10日 開催場所 福島テルサ

参加者 94名

内 容 教育講演

「認定試験にも役立つ、ここは押さえておこう!造影CT編」太田西ノ内病院 遠藤裕貴 救急実践塾 「腹部鈍的外傷の1例」 いわき市立総合磐城共立病院 名城 敦 「珍しい頭部症例から学んだこと」

星総合病院 国分達郎 先生

「救急 MRCP のプロトコルの検討」

竹田綜合病院 小柴祐介 先生

「疼痛 その痛み、実は・・・」

いわき市立総合磐城共立病院 樋口峻平 先生

「違和感を大切に -腹部症例-」

北福島医療センター 松井大樹

特別講演「救急疾患における腹部単純 X 線撮影の役割」

総合南東北病院 消化器センター長 西野徳之 先生

4) Fukushima ANgio Technology seminAr

① 1 st Fukushima ANgio Technology seminAr

開催日 平成 29 年 6 月 10 日 開催場所 星総合病院附属ポラリス保健看護学院 3 階 参加者 86 名

内容 ビギナーズセミナー 「ここだけは押さえておこう!TACE 解剖編」

星総合病院 井戸沼 俊英

スキルアップセミナー 「IVR に使用される塞栓剤 塞栓物質ってなんだろう」

会津中央病院 小沼 慎一郎

診療放射線技師が教える心電図講座シリーズ

福島県立医科大学附属病院 角田 和也

「当院の TACE」

いわき市立総合磐城共立病院 佐藤 尚司

福島県立医科大学附属病院 穂積 若菜

「TACE の基本」 IVR チームの一員となるために 特別講演

大田西ノ内病院 放射線科 爲田 信忠 先生

22nd Fukushima ANgio Technology seminAr

開催日 平成 29年 12月 9日 開催場所 星総合病院附属ポラリス保健看護学院 3階 参加者 110 名

内容 educational session「心カテ入門!」

ビギナーズセミナー「虚血性心疾患の基本の基本」

いわき市立総合磐城共立病院 石川智大

スキルアップセミナー「心臓解剖と CAG を結びつけよう!」

診療放射線技師が教える心電図講座シリーズ

福島県立医科大学附属病院 角田 和也

Practical session「各種モダリティで心臓を見てみよう!!」

「胸部 XP」 枡記念病院 飯島 涼香

「心臓 CT」 会津中央病院 斎藤 司

福島県立医科大学附属病院 高済 英彰 「心臓 MRI」

「心筋シンチ」 星総合病院 玉根 勇樹

\[\discussion \] 大田西ノ内病院 放射線科 爲田 信忠 先生

星総合病院 清水 竹史 先生

血管撮影:インターベンション専門診療放射線技師 竹田綜合病院 皆川 貴裕 コーヒーブレイク「最新血管装置の被曝低減技術について」

東芝メディカルズ 田部井 久人 氏

特別講演

「虚血性心疾患と PCI 同じ治療目標に向かうための放射線技師に知っていて欲しいこと」 星総合病院 循環器内科 清水 竹史 先生

<分科会・部会活動>

5)福島県消化器撮影分科会

①第34回消化器研究会

開催日 平成29年8月19日 開催場所 福島テルサ

参加者 35名

内 容 教育講演 1「当院における胃・術前 3 DCT」

坪井病院 下山田 明

教育講演2「胃型に合わせた撮影法 動画解説」

会津中央病院 坂本 直彌

特別講演「胃X線検診における拾い上げ診断および有効な追加撮影について」

東京都がん検診センター 消化器科 小田 丈二 先生

症例検討会 コメンテーター 東京都がん検診センター 消化器科 小田 丈二 先生 坪井病院 三浦 智道 症例施設

福島県保健衛生協会 遠藤 潤

②福島県生活習慣病従事者指導講習会(胃がん検診)及び第35回消化器研究会

開催日 平成30年2月3日 開催場所 ビックパレットふくしま

参加者 51名

内 容 基礎講演「バリウム検査における安全性情報」 伏見製薬株式会社 竹内修平 氏 教育講演「胃X線検査におけるピロリ菌チェックの検討」

会津中央病院 白岩大輔

特別講演「技師の読影補助に役立つX線所見の拾い上げについて」

慶應義塾大学病院 医学部予防医療センター 吉田諭史 先生

症例検討会

コメンテイター慶應義塾大学病院 医学部予防医療センター 吉田論史 先生

6) CT 分科会

①第 19 回福島県 CT ビギナーズセミナー

開催日 平成29年6月17日(土) 開催場所 福島テルサ

参加者 91 名 (会員 91 名)

内 容 シンポジウム「福島県内の心臓検査の現状」

64 列装置での現状 PHILIPS 社製 公立藤田総合病院 浅野 佳寿雄

白河厚生総合病院 吉田 賢 64 列装置での現状 TOSHIBA 社製

64 列装置での現状 GE 社製 総合南東北病院 白井 陽太

64 列装置での現状 SIEMENS 社製 済生会福島総合病院 星 大地

256 列装置での現状 GE 社製 星総合病院 澁井 政人

320 列装置での現状 TOSHIBA 社製 会津中央病院 齋藤 浩行

特別講演 「最新アプリケーション CT-FFR とは」

東芝メディカルシステムズ 山田 徳和

7) MRI 分科会

①第 17 回 MRI 技術研究会

開催日 平成29年6月3日(土) 開催場所 福島テルサ

参加者 72 名 (内会員 65 名)

- 内 容 情報提供「改めて考えよう! 造影検査プロトコル」バイエル薬品 水内 宣夫 シンポジウム 「体内金属保有者の安産性と対応の現状」
 - ①脳外領域インプラントの安全性と対応の現状 総合南東北病院 山﨑 秀和
 - ②心臓・循環器領域インプラントの安全性と対応の現状

大田西ノ内病院 山形 純也

- ③整形外科領域インプラントの安全性と対応の現状 大原綜合病院 安藤 智則
- ④静磁場強度の違いによる安全性の変化と対応の現状

北福島医療センター 鈴木 亮祐

技術講演 「アーチファクトの基礎・臨床から、"何コレ"まで」

東京警察病院 吉田 学誉

特別講演「BI-RADS、PI-RADSに基づく乳がん、前立腺癌MRI撮像・読影の標準化」 東北大学病院 放射線診断科 森 菜緒子 先生

②県北地域勉強会

開催日 平成 29 年 6 月 29 日 開催場所 福島医大 MRI 室 参加者 7 名

内容: FSE ETL が blurring に与える影響に関する検証

③第1回県南MRI技術研究会

開催日 平成29年6月29日 開催場所 大田西ノ内病院 参加者 37名

内容 1. 情報提供:バイエル「Gd 造影剤 最近の話題」

- 2. 最新 MRI テクノロジー: 東芝 淀さん
- 3. 当番病院:太田西ノ内病院 施設紹介と新人教育

MR 検査に対する安全管理

4. 教育講演「ペースメーカーを知ろう」

③県北地域勉強会

開催日 平成 29 年 8 月 2 日 開催場所福島医大 MRI 室 参加者 8 名

内容: ETL と blurring の実験結果報告

④第2回県南MRI技術研究会

開催日 成29年8月24日 開催場所 JA厚生連白河総合病院

参加者 48名

内容 1. 施設紹介: 白河厚生病院

- 2. 撮像テクニック 「椎骨動脈解離疑いのプロトコル」
- 3. 特別講演「総合診断科は画像をこう使う!」JA厚生連白河総合病院 東光 久 先生

⑤第3回県南MRI技術研究会

開催日 平成29年11月24日 開催場所 総合南東北病院がん陽子線治療センター 参加者 40名

内容 1. 施設紹介:総合南東北病院 放射線科紹介 「当院の MRI の安全管理について」

2. 特別講演「MRI で使用している Coil について」 GE ヘルスケア 酒井 氏

⑥福島県MRI技術研究会 前年度学術研究成果発表会

開催日 平成29年12月2日 開催場所 大田西ノ内病院

参加者 40名

内 容 前年度学術研究成果発表会 16演題3シンポ演題

⑦県北地域勉強会

開催日 平成29年12月11日 開催場所:福島医大カンファランス室3

参加者 11 名

内容: parallel imaging の基礎

⑧県北地域勉強会

開催日時 平成30年1月30日 開催場所:福島医大カンファランス室3

開催内容: parallel imaging のアーチファクト検証

8) 画像技術分科会

①平成29年度福島県デジタル画像研究会

開催日 平成29年10月1日 開催場所 太田西ノ内病院

参加者 15名

内 容 教育講演 I 「FPD の最新トピックス」

「低線量撮影を追求した DR システムと最新画像処理技術について」

富士フィルムメディカル 畔柳 宏之

「CXDI 新製品のご紹介」 キャノンライフケアソリューソンズ 伊藤 琢也 「新画像処理エンジン「REALISM」×AeroDR fine による「高解像・高感度・高画 質」の実現」 コニカミノルタジャパン 丸田 裕一

教育講演Ⅱ「医療被ばくの管理と最適化」

「被曝線量管理システム DOSE MANAGER」

キュアホープ 嶋田隆正

「線量最適化支援ソリューション DoseWatch の紹介」

GE ヘルスケアジャパン 坂木 洋

②第24回福島県画像技術研究会

開催日 平成 30 年 1 月 13 日

開催場所 福島テルサ

参加者 82 名 (内会員 79 名)

内 容 オムニバスセッション

造影のプチ? トピックス

●造影CTに使用可能なポートを用いた造影法 白河厚生総合病院 吉田 賢

●Spiral Flow Tube は造影効果を向上できるのか? 大原病院画像診断センター村松 験

●Test Bolus Tracking を用いた造影法 太田西ノ内病院 大原 亮平

●実効エネルギーを考慮した造影パラメータの検討 福島県立医科大学附属病院 伊藤 彩乃

特別講演「造影理論のその先へ ~肝臓領域の至適造影法を探究する~」

JR仙台病院 放射線科 佐々木 哲也 氏

9) 乳腺画像分科会

第17回福島県乳腺画像研究会

開催日 平成29年9月2日 開催場所 ホテルバーデン

参加者 56 名 (内会員 50 名)

内 容 学術情報「超音波診断用造影剤ソナゾイド注射用について」 第一三共株式会社 教育講演①「フォトンカウンティングによるスペクトラルイメージングがもたらす乳腺密 度測定 | フィリップス

②「高濃度乳房に対する乳腺エコーの取り組み」

日立製作所

③「島津製作所 乳房専用 PET 装置 Elmammo の臨床的有用性」 島津製作所 シンポジウム「県内のトモシンセシスユーザーからの使用経験及び臨床経験」

①GEユーザー

公立藤田総合病院 佐藤 菫

②ホロジックユーザー

大原綜合病院 鈴木 秋穂

③富士ユーザー

太田熱海病院 武田 美紀

④シーメンスユーザー

星総合病院 緑川 鮎美

10.) 放射線治療分科会

①第36回福島県放射線治療技術研究会

開催日 平成29年7月22日 開催場所 南東北がん陽子線治療センター

参加者 34 名 (内会員 23 名)

内 容 会員話題提供1「各施設でのペースメーカー対応について」

①福島労災病院 佐々木 亮浩

②寿泉堂綜合病院 佐藤 武仁

③白河厚生総合病院 鈴木 広志

④竹田綜合病院 高村 豪

教育講演「各種埋め込み型デバイスの基礎知識」

総合南東北病院 臨床工学科 安藤 啓子

ミニレクチャー「実際に役に立つ放射線生物学のキホン」

南東北がん陽子線治療センター 原田 崇臣

会員話題提供2「自由テーマ」

①大田西ノ内病院 庭山 洋

②福島県立医科大学附属病院 岡 義隆

③磐城共立病院 桑村 啓太

④福島県立医科大学附属病院 矢部 重徳

⑤福島県立医科大学附属病院 高野 基信

②第37回福島県放射線治療技術研究会

開催日 平成29年12月16日 開催場所 南東北がん陽子線治療センター

参加者 30 名 (内会員 22 名)

内 容 メーカー講演 I 「Varian New release Halcyon」

バリアンメディカルズ 菅谷 健一郎 氏

メーカー講演 Ⅱ 「電位計の品質管理と分離校正」

東洋メディック株式会社 山岡 英樹 氏

会員話題提供1

- ①南東北がん陽子線治療センター 小森 真也
- 高橋 健一 ②白河厚生総合病院
- ③南東北がん陽子線治療センター 加藤 貴弘

会員話題提供2

①福島県立医科大学附属病院 三瓶 司

②太田西ノ内病院 庭山 洋

③福島県立医科大学附属病院 長澤 陽介

施設紹介&見学会 寿泉堂綜合病院 佐藤 武仁

③第38回福島県放射線治療技術研究会

開催日 平成 30 年 3 月 31 日 開催場所 南東北がん陽子線治療センター 参加者 39 名(内会員 19 名)

内容 メーカー講演「物理から見たELEKTA IGRTの歴史と展望」

エレクタ株式会社 岩井 良夫 氏

会員話題提供 I 「社会人大学院生奮闘記!」

①「東北大学大学院医学系研究科博士前期課程の場合」

南東北がん陽子線治療センター 加藤 貴弘

②「福島県立医科大学大学院医学研究科修士課程の場合」

福島県立医科大学附属病院 岡 義隆

③「東北大学大学院医学系研究科博士後期課程の場合」

南東北がん陽子線治療センター 荒井 一弘

会員話題提供Ⅱ「放射線品質管理機構 地域連携支援トライアル参加報告」

太田西ノ内病院 庭山 洋

会員話題提供Ⅲ

①南東北がん陽子線治療センター 阿部 良知

②福島県立医科大学附属病院 佐藤 謙吾

③白河厚生総合病院 佐藤 祐二

④太田西ノ内病院 庭山 洋

⑤福島県立医科大学附属病院 大宮 雄大

⑥南東北がん陽子線治療センター 小森 慎也

⑦福島県立医科大学附属病院 岡 義隆

11) 福島県放射線管理士部会

開催日 平成29年8月3日 開催場所 福島第一原子力発電所

参加者 22 名 (内会員 22 名)

内容 福島第一原子力発電所の視察(県技師会と共催)

12) 各地区協議会研究会等

①平成29年度 会津地区乳房研究会

開催日 平成29年5月24日

開催場所 竹田綜合病院 総合医療センター画像診断センター

参加者 参加者 18 名 (内会員 13 名)

内容 「平成29年度会津若松市乳がん検診 変更点などについて」

「マンモグラフィ ポジショニングの見直し」

②第93回 会津画像研究会

開催日 平成29年7月19日 開催場所 会津医療センター

参加者 23 名 (内会員 23 名)

内容

1. 「造影剤腎症に関する最新情報」

バイエル製薬(株) 安達 恭幸 東芝メディカルズ 大西 輝法

2. 「ITEM2017 High-Resolution CT」

③県南地区サマーセミナー

開催日 平成29年7月29日 開催場所 ビックアイ (郡山市)

参加者 31 名 (内会員 21 名、賛助会員 12 名)

內容 講演1「Stress&Skill Less 乳房用超音波診断装置 Invenia ABUS」

GE ヘルスケア・ジャパン 淡路 昭仁

講演2「ワークステーションの最新情報」

1「形態から解析へ」 東芝メディカルシステムズ 淀 健治

2「ZIOSTATION における最新技術のご紹介」 アミン株式会社 須藤 大介

3「GE 社製 Advantage Workstation の特徴」 GE ケルスケア・ジャバン 両角 政宜

④夏季勉強会

開催日 平成29年7月27日 開催場所 福島テルサ

参加者 42名

内容 「胸部 XP の基礎とデジタル化後の注意点 福島市デジタル肺がん検診読影会に携わって」 大原記念財団 画像診断センター 堀江 常満

「救急診断におけるX線撮影の目的とポイント」

福島県立医科大学附属病院 永井 千恵

⑤浜通り地区協議会 夏季研修会

開催日 平成29年9月16日 開催場所 いわき市総合保健福祉センター

参加者 40 名 (内会員 33 名)

内容 「最新の CT 撮影技術について」

東芝メディカル 営業推進部 CT 担当 大西 輝法 氏 フィリップスエレクトロニックススジャパン 守谷 芽実 氏

⑥第94回会津画像研究会

開催日 平成29年11月8日 開催場所 会津中央病院

参加者 16 名 (会員数 16 名)

内容 演題1「非イオン性等浸透圧造影剤 オムニパークについて」

第一三共 斎藤 清 氏

演題2「消化器医が望む肝疾患画像について」昭和大学江東豊洲病院 野村 典弘 先生

⑥県南地区新年勉強会

開催日 平成30年1月28日 開催場所 ビックアイ (郡山市)

参加者 48 名 (内会員 33 名)

内容 演題 I 核医学「シーメンスの定量化技術」 シーメンスヘルスケア 荒井 弘之 氏

「核医学検査における解析ソフトの紹介」日本メジフィジックス

演題ⅡCT/MRI「心臓領域における CT 定量評価」 キヤノンメディカル 大西 輝法 氏

「CT における定量」 GE ヘルスケア 木原 健吾 氏

「MRI 装置における"定量評価"に関する最新 topics」

⑦平成29年度県北地区協議会勉強会

開催日 平成30年1月27日 開催場所 福島テルサ

参加者 47 名 (内会員 34 名)

内容 「患者の移乗・移送(車いす)」 福島県立医科大学附属病院 看護師長 小林 美恵子 氏 「福島県立医科大学保健衛生学部診療放射線科学科(仮称)」

福島県立医科大学新医療系学部設置準備室 教授 久保均 先生

⑧第31回いわき地区画像研究会

開催日 平成30年2月2日 開催場所 グランパークホテル エクセルいわき

参加者 25 名 (会員 22 名)

内容 「島津ソリューションと画像診断機器最新情報」 株式会社島津製作所 田中 修二 氏

⑨第 95 回会津画像研究会・第 39 回会津 MRI 研究会

開催日 平成30年2月7日 開催場所 竹田綜合病院 総合医療センター2階

参加者 24 名 (内会員 23 名)

内容 演題 1 「Gd 造影剤の添付文章改訂について」 バイエル薬品株式会社 安達恭幸 氏

- 2「シーメンス社製3テスラ MRI Skyra の初期使用経験」 会津中央病院 小沼慎一郎
- 3「心臓 MRI はじめました」

竹田綜合病院 二瓶秀明

4「胆管結石の有無を目的とした MRCP プロトコルの検討」 竹田綜合病院 小柴祐介

⑩平成29年度相双地区画像勉強会

開催日 平成30年2月21日 開催場所 ロイヤルホテル丸屋

参加者 35 名 (内会員 31 名)

内容 「MRI の基礎と新しい撮影技術」

シーメンスヘルスケア株式会社 MRI 事業部 大澤 勇一 氏

印第32回いわき地区画像研究会

開催日 平成30年3月2日 開催場所 グランパークホテル エクセルいわき

参加者 43 名 (会員 34 名)

内容 「乳腺MR I を理解する」 公立福生病院 医療技術部部長 市川 重司 先生

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

1) 一般公開講演会(主催)

①定時総会時の一般公開講演

開催日 平成 29 年 5 月 27 日 開催場所 福島県立医科大学附属病院 第 2 臨床講義室 参加者 84 名 (内会員 65 名)

内容 特別講演 「現代の酒造り」 東日本酒造 役員杜氏 殿川 慶一 先生

②学術大会前の一般公開講演

開催日 平成 29 年 11 月 19 日 開催場所 福島県立医科大学附属病院 講堂 参加者 174 名(内会員 138 名)

内容 「知っていますか?乳がんのこと」

講師 福島県立医科大学附属病院 大竹 徹 副病院長

2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 福島に広告掲載

開催日 平成 29 年 10 月 7-8 日 開催場所 とうほうみんなのスタジアム

3) 健康フェスタ 2016 (福島市)

開催日 平成 29 年 8 月 7 日 開催場所 MAX 福島

参加者 会員7名

4) ファミリーフェスタ郡山 2017

開催日 平成 29 年 11 月 5 日 開催場所 ビックパレット福島 参加者 会員 5 名

5) 第33回会津若松市健康まつり

開催日 平成 29 年 9 月 17 日 開催場所 会津若松市 文化センター 参加者 会員 8 名

6) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2017」

開催日 平成 28 年 10 月 22 日 開催場所 星総合病院 参加者 会員 7 名

7) メディカルクルエーションふくしま 2016 (共催)

開催日 平成 29 年 11 月 25-26 日 開催場所 ビックパレットふくしま

(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業

1) フレッシャーズセミナーの開催 (日放技からの業務委託)

開催日 平成 29 年 6 月 12 日 開催場所 太田西ノ内病院 参加者 24 名

内容 新人診療放射線技師を対象にして、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第7回東北放射線医療技術学術大会(共催)

開催日 平成 29 年 10 月 28-29 日 開催場所 青森県青森市 テーマ 「放射線技術の lateral thinking」

4) 平成29年度福島県放射線技師学術大会の開催(主催)

開催日 平成 29 年 11 月 18 日 開催場所 福島県立医科大学 講堂 参加者 174 名 (内会員 138 名)

内容 一般公開講演 「知っていますか?乳がんのこと」

講師 福島県立医科大学附属病院 大竹 徹 副病院長

ランチョンセミナー「患者さんに何を食べたか聞いてみましょう 食事関連で生じる病態」 講師 公立置賜総合病院 伊東 一志 診療部長・放射線科長

一般演題 29 題、機器展示 2 社

5) 技師法改正に伴う統一講習会(日放技からの委託事業)

県北地区 開催日 平成 29 年 9 月 24-25 日 開催場所 福島県立医科大学附属病院 参加者 10 名

県南地区 開催日 平成 29 年 8 月 6-7 日 開催場所 星総合病院 参加者 13 名(2 名欠席)

6) 第2回 東北地区合同勉強会(共催)

開催日 平成 29 年 8 月 19 日 開催場所 東北大学医学部星陵会館 参加者 会員 2 名 (代表者) 内容 0 から学ぼう乳腺

- (4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業
- 1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理

事業内容 各地区ローテーションに加え随時貸し出し

2) 平成29年度福島県原子力防災住民避難訓練への参加

平成 29 年度福島県原子力防災訓練

開催日 平成 29年 10月 28日 開催場所 川俣町体育館

参加者 会員10名

内容 福島県原子力防災訓練での避難住民へのスクリーニング、大型バス測定等

- 3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者 WBC 想定結果説明要員の派遣
- ①田村市「平成 29 年度第 1 回 WBC による内部被ばく線量測定」

参加者 平成 29 年 6 月 3 日 開催場所 田村市都路町

参加者 会員1名

②田村市「平成 29 年度第 2 回 WBC による内部被ばく線量測定」

参加者 平成 29 年 11 月 11 日 開催場所 田村市都路町

参加者 会員1名

4) 平成 29 年度第1回福島県緊急被ばく医療対策協議会

開催日 平成29年7月24日 開催場所 福島テルサ

参加者 29 名 (会員代表1名)

5) 平成 29 年度第 1 回福島県原子量災害対策協議会

開催日 平成 29 年 9 月 25 日 開催場所 自由民主福島会館中町ビル

参加 27 団体(会員代表 1 名)

6) 平成 29 年度甲状腺簡易測定研修

開催日 平成 29年 10月 11日 開催場所 放射線医学総合研究所

参加者 23 名 (会員代表 1 名)

7) 平成 29 年度多数傷病者対応訓練

開催日 平成 29 年 10 月 31 日 開催場所 富岡町総合スポーツセンター

参加者 会員代表 2 名

内容 被災者のスクリーニングを実施

- (5) その他の目的を達成するために必要な事業
- 1) 第72回(平成29年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会

開催日 平成 29 年 5 月 27 日 (土)

開催場所 福島県立医科大学附属病院 第二講義室

内容 会員総数 639 名中、469 名 (委任状 404 名) の出席で開催され、提案させた議案は全て原 案通り可決された。

2) 第6回(平成29年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会臨時総会

開催場所 福島県立医科大学附属病院 大講堂

内容 会員総数 662 名中、92 名 (委任状 470 名) の出席で開催され、提案させた議案は全て原 案通り可決された。

3) 理事会の開催

平成 29 年 5 月 27 日 平成 29 年度第 1 回理事会 (福島県立医科大学附属病院)

平成 29 年 6 月 23 日 平成 29 年度第 2 回理事会 (福島県立医科大学附属病院)

平成29年9月14日 平成28年度第3回理事会 (太田西ノ内病院)

平成29年12月1日 平成28年度第4回理事会 (太田西ノ内病院)

平成30年3月9日 平成28年度第5回理事会 (福島県立医科大学附属病院)

4) 執行部会の開催

平成29年6月16日 平成29年度第1回執行委員会 (福島県立医科大学附属病院)

平成 29 年 9 月 1 日 平成 29 年度第 2 回執行委員会 (福島県立医科大学附属病院)

5) 委員会の開催

合同委員会(各委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

6) 各地区協議会会議の開催

①全体会 (総会)

平成 29 年 4 月 18 日 県南地区 (ビックアイ) 出席者 21 名、委任状 151 名

平成 29 年 4 月 22 日 会津地区 (ホテル ニューパレス) 出席者 30 名、委任状 45 名

平成29年4月22日 浜通り地区(いわき市総合保健福祉センター)

出席者 20 名、委任状 119 名

平成29年4月26日 県北地区(福島県立医科大学附属病院)

出席者 24 名、委任状 102 名

(福島県立医科大学附属病院)

②地区協議会委員会

平成29年4月22日 第1回浜通り地区協議会委員会 (いわき市総合保健福祉センター)

平成29年6月13日 第1回県南地区協議会委員会 (ビックアイ)

平成29年6月28日 第2回浜通り地区協議会委員会 (南相馬市立総合病院)

平成29年6月29日 第1回会津地区協議会委員会 (竹田綜合病院 総合医療センター)

平成29年7月8日 第1回県北地区協議会委員会 (福島県立医科大学附属病院)

平成29年8月31日 第2回会津地区協議会委員会 (竹田綜合病院 総合医療センター)

平成29年9月16日 第3回浜通り地区協議会委員会 (いわき市総合保健福祉センター) 平成29年11月15日 第2回県南地区協議会委員会 (ビックアイ)

平成 29 年 2 月 21 日 第 3 回会津地区協議会委員会 (竹田綜合病院 総合医療センター)

平成30年2月28日 第3回県南地区協議会委員会 (星総合病院)

平成30年2月28日 第4回浜通り地区協議会委員会 (南相馬市立総合病院)

平成30年3月68日 第2回県北地区協議会委員会

7) その他の会議

①平成29年度福島県原子力防災訓練に係る関係機関会議

第1回 開催日 平成29年6月9日 開催場所 福島県庁 危機管理センター

第2回 開催日 平成29年7月26日 開催場所 福島県庁 危機管理センター

第3回 開催日 平成29年8月22日 開催場所 福島県庁 危機管理センター

第4回 開催日 平成29年9月29日 開催場所 福島県庁 危機管理センター

第1回通信訓練 開催日 平成29年6月15日

第2回通信訓練 開催日 平成29年9月20日

第3回通信訓練 開催日 平成29年11月16日

第4回通信訓練 開催日 平成30年2月7日

8) 委員会の活動

①総務企画委員会

平成30年2月23日 委員会開催 平成30年度事業計画案・予算案の審議等

②表彰委員会

平成 29 年度(公社)日本診療放射線技師会 永年勤続(30年)表彰者推薦

平成 29 年度 (公社)福島県診療放射線技師会 永年勤続 (20 年)表彰の審議・決定 (公社)福島県診療放射線技師会功労表彰者及び特別功労賞の決定

③学術委員会

学術委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

平成 29 年度福島県診療放射線技師学術大会の開催・プログラム編集及び発送

学術奨励賞各賞の選考

④ネットワーク委員会

ネットワーク委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

福島県診療放射線技師会ホームページの更新作業(各研究会案内・求人依頼等)

各委員会及び各地区協議会メーリングリストの運営管理

メールマガジンの発行

ホスティングサービスの変更 (HPの容量アップ、各種サービスの一本化)

⑤精度管理委員会

精度管理委員会(合同委員会)

日時 平成 29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

Piranha 取り扱い説明会

X線アナライザーPiranha 利用促進に関する案内状及び Piranha 貸出に関するアンケート調査 学術大会において「X線アナライザーPiranha 貸し出しについてのアンケート調査結果」発表 Piranha 及びサーベイメーターの管理と貸し出し

⑥編集広報委員会

編集広報委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

会報の発行 第53号

福放技ニュースの発行 158 号、159 号、160 号、161 号、162 号、163 号

⑦生涯教育委員会

生涯教育委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

フレッシャーズセミナーの開催

技師法改正に伴う統一講習会の開催(2回)

東北各県での統一講習会への講師派遣

県内各研究会での参加者チェックと日放技への申請等

⑧災害対策委員会

平成 29 年度第1回災害対策委員会

開催日 平成 29 年 4 月 15 日 開催場所 日本診療放射線技師会本部講義室 内容 サーベイチーム研修、災害支援における派遣・ネットワーク等、サーベイ実習 災害対策委員会(合同委員会)

日時 平成 29 年 6 月 25 日 開催場所 太田西ノ内病院 平成 29 年度福島県原子力防災住民避難訓練への参加 事前会議への参加

⑨財務委員会

財務委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

⑩調査委員会

調査委員会(合同委員会)

日時 平成29年6月25日 開催場所 太田西ノ内病院

9) 部会報告

放射線管理士部会

平成 29 年度福島県原子力防災住民避難訓練への準備・参加 県技師と共同で福島第一原子力発電所視察 避難指示解除地域の線量把握事業への協力 放射線利用に関する啓発活動

福島県原子力災害対策協議会への出席

10) ニュース・会報の発行

①平成 28 年度 福島県診療放射線技師会ニュース発行

158 号 平成 29 年 5 月 27 日発行 巻頭言 平井副会長

159 号 平成 29 年 7 月 28 日発行 巻頭言 新里会長

160号 平成29年9月28日発行 巻頭言 鈴木副会長

161 号 平成 29 年 11 月 24 日発行 巻頭言 草野副会長

162 号 平成 30 年 1 月 26 日発行 巻頭言 平井副会長

163 号 平成 30 年 3 月 30 日発行 巻頭言 新里会長

②会報発行

平成 30 年 3 月 31 日 第 54 号

11) 会員に対する表彰 (敬称略)

① (公社) 福島県診療放射線技師会 永年勤続 (20年) 表彰

県北地区 中村 好 二本松病院

松本智憲 せのうえ健康クリニック

県南地区 佐久間守雄 星総合病院

下山田明 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院

服部紀好 慈山会医学研究所付属坪井病院

山口 大 寿泉堂綜合病院

佐藤修一 太田綜合病院附属太田西ノ内病院

会津地区 鈴木雅博 竹田綜合病院

浜通地区 渡辺俊介 呉羽総合病院

高橋和幸 いわき湯本病院

河内貴之 雲雀ヶ丘病院

② (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (50年) 表彰 1名

県南地区 荒井 忠一

③ (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (30年) 表彰 10名

県北地区 赤間 清美 福島第一病院

佐藤 勝正 福島医大付属病院

丹治 一 北福島医療センター

県南地区 遠藤 龍弥 奥羽大学歯学部附属病院

荒井 孝嗣 白河厚生総合病院

並木 久太郎 坪井病院

会津地区 山下 朋廣 竹田綜合病院

目黒 正 只見町国保朝日診療所

浜通り地区 鈴木 規芳 呉羽総合病院

岩淵 成二 村松総合病院

(公社) 日本診療放射線技師会 社会活動表彰(江間賞) 田村市立都路診療所 菅野修一 平成 29 年度学術奨励賞

セッション I 「血管撮影検査」角田 和也(福島県立医科大学附属病院)

セッション II 「X線検査・乳房撮影」佐藤 謙吾(福島県立医科大学附属病院)

セッション III 「放射線治療・MRI 検査 」 城戸 修(白河厚生総合病院)

セッション IV 「核医学」小室 敦司(白河厚生総合病院)

セッション V 「CT検査」村松 駿 (大原医療センター)

セッション VI 「放射線管理・危機管理」菅野 修一(田村市立都路診療所)

セッション VII 「救急撮影・災害医療」大葉 隆(福島県立医科大学附属病院)

新人賞 猪越 淳(星総合病院)

学術奨励賞論文賞 3題

「polarity corrected(PC)TI prep tool を用いた T₁ mapping の測定精度とその正確性度について」 石川 寛延 (福島県立医科大学附属病院)

「呼吸動態 CT のための独立音声指示装置の考案」

村松 駿(大原記念財団 画像診断センター)

「診療放射線技師による読影補助の運用と精度の検証」 続橋 順市(星総合病院)

特別功労賞 樅山誠治

12) 相互扶助事業 (慶弔)

お悔み 県北1名

2.庶務報告

会員動向(平成30年3月31日現在)

正会員数 平成 29 年度当初 627 名

平成 29 年度末 642 名

入会 45 名 (転入等含む)

退会 31名(転出など含む)

名誉会員数7名賛助会員24 社

平成29年度 会務報告

月日	活動内容	開催地
H29年4月15日	日放技災害対策委員会	
H29年4月18日	平成 29 年度県南地区協議会全体会	ビックアイ
4月20日	県技師会内部監査	福島県立医科大学
4月22日	平成 29 年度会津地区協議会全体会・会津画像研究会	ホテルニューパレス(会津若松市)
4月22日	平成 29 年度浜通地区協議会全体会	いわき市立総合保健福祉センター
4月24日	県技師会 会計監査	
5月11日	県知事表彰 (今野英麻呂氏)	福島県庁
5月12日	平成 29 年度県北地区協議会全体会	福島県立医科大学附属病院
5月13日	第 30 回福島県臨床画像研究会	福島テルサ
5月24日	平成 29 年度会津乳房撮影研究会	竹田綜合病院総合医療センター
5月27日	第5回公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会	福島県立医科大学附属病院
5月27日	平成 29 年度第 1 回福島県診療放射線技師会理事会	福島県立医科大学附属病院
5月27日	福島放技ニュース 第 158 号発行	
6月2日	(公社)日本診療放射線技師会創立70周年記念式典(厚	パレスホテル東京
0 / 1 2 П	生労働大臣表彰 遊佐事務局長)	/ ・レババ/ / レ 米
6月3日	(公社)日本診療放射線技師会定時総会(代議員 新里、	パレスホテル東京
0)10 H	鈴木、阿部出席)	TO A TOTAL OF THE STATE OF THE
6月3日	第 27 回 MICS 第 5 回医療情報システム全国合同研究会	星総合病院ポラリス保健看護学院
6月3日	第 17 回福島県 MRI 技術研究会	福島テルサ
6月3日	平成 29 年度第 1 回 WBC による内部被ばく線量測定	田村市都路町
6月7日~9日	ADATARA LIVE	星総合病院 大田西ノ内病院 若
3/1.1.0.1		松インターベンションクリニック
6月9日	平成 29 年度第 1 回福島県原子力防災訓練に係る関係機	福島県庁危機管理センター
	関会議	
6月10日	第1回福島県血管撮影技術セミナー	星総合病院ポラリス保健看護学院
6月11日	フレッシャーズセミナー	太田西ノ内病院
6月13日	平成 29 年度第 1 回県南地区協議会	ビックアイ7階 特別会議室
6月16日	第1回執行部会	福島県立医科大学附属病院
6月17日	第 19 回福島県 CT ビギナーズセミナー	福島テルサ
6月23日	平成 29 年度第 2 回福島県診療放射線技師会理事会	福島県立医科大学附属病院
6月25日	平成 29 年度合同委員会	太田西ノ内病院
6月28日	第2回浜通り地区協議会	南相馬市立総合病院
6月29日	第1回会津地区協議会委員会	竹田綜合病院
6月29日	県北地区 MRI 勉強会	福島県立医科大学附属病院
6月29日	県南 MRI 技術研究会	太田西ノ内病院
7月1日	第 32 回福島県核医学研究会	ホテルプリシード郡山

7月8日	東北 MRI 技術研究会	
7月19日	第 93 回会津画像研究会	会津医療センター
7月21日	第 25 回郡山血管撮影・INR 研究会	寿泉堂綜合病院
7月22日	福島県東芝 CT ユーザー会	ビックアイ
7月22日	福島県放射線治療技術研究会	南東北がん陽子線治療センター
7月22日	第2回東北消化管造影懇話会	仙台サンプラザ
7月24日	平成 29 年度第1回福島県緊急被ばく医療対策協議会	福島テルサ
7月26日	平成 29 年度第 2 回福島県原子力防災訓練に係る関係機 関会議	福島県庁危機管理センター
7月28日	福島放技ニュース 第 159 号発行	
7月29日	県北地区夏季勉強会および交流会	福島テルサ
7月29日	県南地区サマーセミナー	ビックアイ
8月1日	県技師会事務局(事務所)移転	福島市蓬莱町7丁目13番5号
8月2日	県北地区 MRI 勉強会	福島県立医科大学附属病院
8月3日	東京電力福島第一原子力発電所視察(県内会員 22 名)	東京電力福島第一原子力発電所
8月5日~6日	業務拡大に伴う統一講習会	福島県立医科大学附属病院
8月15日	平成 29 年度原子力防災訓練における通信訓練①	
8月19日	第 34 回消化器研究会	福島テルサ
8月19日	第2回東北地区合同勉強会	東北大学医学部艮陵会館
8月19日	平成29年度東北地区女性技師WG(みちのくこまち)合	東北大学医学部 ゼミナール
0万19日	同勉強会	室1および臨床講堂
8月20日	救急撮影講習会 in 福島	福島県立医科大学附属病院
8月22日	平成 29 年度第 3 回福島県原子力防災訓練に係る関係機 関会議	福島県庁危機管理センター
8月24日	県南 MRI 技術研究会	白河厚生総合病院
8月26日	技師長副技師長研修会	仙台市戦災復興記念館4階
8月27日	CT 認定技師更新講習(福島)	
8月31日	第2回会津地区協議会委員会	竹田綜合病院
9月1日	第2回執行部会	福島県立医科大学附属病院
9月2日	第 17 回福島県乳腺画像研究会	ホテルバーデン (郡山市)
9月2日	東北 CT 研究会	
9月9日~10日	業務拡大に伴う統一講習会	太田西ノ内病院
9月14日	平成29年度第3回福島県診療放射線技師会理事会	太田西ノ内病院
9月16日	第 28 回 MICS	星総合病院ポラリス保健看護学院
9月16日	平成 29 年度浜通地区協議会夏季研究会	いわき市立保健センター
9月17日	市民フォーラム(救急医療・いわき 2017)	いわき市総合保健福祉センター
9月17日	第 25 回環境フェスタ&第 33 回健康まつり	鶴ヶ城体育館・文化センター
9月18日	ふくしま未来・医療体験セミナー	ビッグパレットふくしま

9月20日	平成 29 年度原子力防災訓練における通信訓練②	
9月22日~24日	全国会長会議(新里会長)	函館市
9月22日~24日	日本診療放射線技師学術大会	函館市
9月24日	健康フェスタ 2017	福島市 MAX ふくしま
9月25日	平成 29 年度第 1 回福島県原子力災害対策協議会	自由民主福島会館中町ビル
9月28日	福島放技ニュース 第 160 号発行	
9月29日	平成 29 年度第 4 回福島県原子力防災訓練に係る関係機 関会議	福島県庁危機管理センター
9月30日	県北 MDCT カンファレンス	ホテルサンルートプラザ福島
10月1日	平成 29 年度福島県デジタル画像研究会	太田西ノ内病院
10月4日	GE ユーザーミーティング	太田西ノ内病院
10月7日~8日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 福島	とうほくみんなのスタジアム
10月11日	平成 29 年度甲状腺簡易測定研修	放射線医学総合研究所
10月21日	第6回福島救急撮影カンファランス	郡山ビューホテル
10月22日	ピンクリボン in 郡山 2017	星総合病院
10月25日	メディカルクリエーションふくしま 2017	ビックパレットふくしま
10月27日	東北地域会長・教育委員会議 (新里・堀江)	青森市
10月28日	平成 29 年度福島県原子力防災訓練	川俣町体育館
10月28日~ 29日	第7回東北放射線医療技術学術大会	青森市
10月31日	平成 29 年度 多数傷病者対応訓練	冨岡町総合スポーツセンター
11月2日	会津地区協議会交歓会	山鹿クリニック
11月5日	ファミリーフェスタ郡山 2017	ビッグパレットふくしま
11月8日	第 94 回会津画像研究会	会津中央病院
11月11日	消化管 CT 技術研究会	コラッセふくしま
11月11日	平成 29 年度第 2 回 WBC による内部被ばく線量測定	田村市都路町
11月15日	第2回県南地区協議会	ビックアイ7階特別会議室
11月16日	平成 29 年度原子力防災訓練における通信訓練③	
11月19日	第6回公益社団法人福島県診療放射線技師会臨時総会	福島県立医科大学講堂
11月19日	平成29年度公益社団法人福島県診療放射線技師学術大会	福島県立医科大学講堂
11月24日	県南 MRI 技術研究会	南東北病院
11月24日	福島放技ニュース 第161 号発行	
11月25日	超音波研修委員会研修会第 10 回福島セミナー共催	福島テルサ
11月31日	平成 29 年度多数傷病者対応訓練	富岡町総合スポーツセンター
12月1日	平成 29 年度第 4 回福島県診療放射線技師会理事会	太田西ノ内病院
12月2日	福島県 MRI 技術研究会 前年度学術研究成果発表会	太田西ノ内病院
12月9日	第2回福島県血管撮影技術セミナー	星総合病院ポラリス保健看護学院

12月11日	県北地区 MRI 勉強会	福島県立医科大学附属病院
12月13日	第6回福島県民医療推進協議会総会	福島県医師会館
12月16日	第 37 回福島県放射線治療技術研究会	寿泉堂綜合病院
12月16日	第 29 回 MICS	星総合病院ポラリス保健看護学院
12月23日~ 24日	災害支援診療放射線技師研修会(笹川)	日本診療放射線技師会
H30年1月13日	第 25 回福島県画像技術研究会	福島テルサ
1月15日	平成 29 年度臨時理事会 (電磁的記録による表決)	
1月27日	県南地区新年勉強会	ビックアイ
1月27日	CVIT43thTOHOKU	岩手医科大学附属循環器医療センター
2月3日	福島県生活習慣病従事者指導講習会(胃がん検診)及び 第 35 回消化器研究会	ビックパレットふくしま
2月7日	第 95 回会津画像研究会&第 39 回会津 MRI 研究会	竹田綜合病院総合医療センター
2月12日	東北地域会長・教育委員会議 (新里・堀江)	岩手医科大学附属病院
2月17日	第6回福島医療の質・安全フォーラム	福島県看護協会 みらいホール
3月9日	平成 29 年度第 5 回福島県診療放射線技師会理事会	福島県立医科大学附属病院

第1号議案 平成29年度 決算報告

貸 借 対 照 表

公益社団法人福島県診療放射線技師会

[税込](単位:円)

平成 30 年 3 月 31 日 現在

全事業所

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	359,520	589,690	$\triangle 230,\!170$
未収金	380,000	572,000	$\triangle 192,000$
前払費用	23,868		23,868
流動資産合計	763,388	1,161,690	△398,302
2. 固定資産			
特定資産			
(事務所拡充積立資産)	18,600,000	17,600,000	1,000,000
(学術奨励積立資産)	0	1,900,000	△1,900,000
(減価償却特定資産)	5,293,229	4,784,189	509,040
特定資産合計	23,893,229	24,284,189	△390,960
その他固定資産			
什器備品	3,208,305	1,637,304	1,571,001
電話加入権	40,000	40,000	0
長期前払費用	39,780		39,780
その他固定資産合計	3,288,085	1,677,304	1,610,781
固定資産合計	27,181,314	25,961,493	1,219,821
資産合計	27,944,702	27,123,183	821,519
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
未払金	-	82,000	△82,000
流動負債合計	-	82,000	△82,000
2.固定負債	-	-	-
負債合計		82,000	△82,000
Ⅲ 正味財産の部			
1.一般正味財産	27,844,702	26,941,183	903,519
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	$\triangle 23,893,229$	$\triangle 24,184,189$	290,960
2.指定正味財産	100,000	100,000	0
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	-	△100,000	100,000
正味財産合計	27,944,702	27,041,183	903,519
負債及び正味財産合計	27,944,702	27,041,183	821,519

正味財産増減計算書

[税込] (単位:円)

当年度 前年度 増減 公益社団法人福島県診療放射線技 自 平成 29 年 4 月 1 日 自 平成 28 年 4 月 1 日 師会 至 平成 30 年 3 月 31 日 至 平成 29 年 3月 31 日 I一般正味財産の部 【経常収益】 【特定資産運用収入】 特定資産運用利益 5,539 2,421 $\triangle 3.118$ 【受取会費】 正会員受取会費 6,290,000 5,980,000 310,000 賛助会員受取会費 750,000 750,000 0 【事業収益】 出版広報事業広告収益 140,000 160,000 $\triangle 20,000$ 学術研修事業広告収益 $\triangle 80,000$ 420,000 500,000 学術研修事業受講料収入 53,000 59,000 \triangle 6,000 日放技業務受託料収入 78,800 226,925 $\triangle 148,125$ 福島県業務受託料収入 82,000 82,000 0 【その他収益】 受取 利息 42 $\triangle 23$ 19 経常収益 計 7,816,240 7,763,506 52,734 【経常費用】 【事業費】 厚生費 $\triangle 18,970$ 101,743 120,713 旅費交通費 $\triangle 181,822$ 302,308 484,130 通信運搬費 381,222 406,703 $\triangle 25,481$ 減価償却費 507,101 767,947 $\triangle 260,846$ 消耗品 費 156,511 43,466 113,045 修 繕 費 560,304 159,840 400,464 保険料 14,400 15,980 $\triangle 1,580$ 会議費 332,447 470,237 $\triangle 137,790$ 諸 謝 金 $\triangle 101,000$ 243,644 344,644 印刷製本費 1,043,172 1,021,248 21,924 広 報 費 443,773 533,006 $\triangle 89,233$ 支払負担金 10,000 10,000 0 支払助成金 120,000 265,000 $\triangle 145,000$ 事業費 計 $\triangle 426,289$ 4,216,625 4,642,914

Ⅲ正味財産期末残高	27,944,702	27,041,183	903,51
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	(
当期指定正味財産増減	-	-	
指定寄付金			
□ 相足正味的産場機の部 【受取寄付金】			
	21,044,102	20,041,100	<i>5</i> 05,51
一般正味財産期末残高	27,844,702	26,941,183	903,51
一般正味財産期首残高	26,941,183	26,292,162	649,02
当期一般正味財産増減	903,519	649,021	254,49
他会計振替額	-	-	
【経常外収益】 【経常外費用】	-	-	
投資有価証券評価損益等	-	-	
特定資産評価損益等	-	-	
基本財産評価損益等	-	-	
当期経常増減額	903,519	649,021	254,49
経常費用計	6,912,721	7,114,485	△201,76
管理費 計	2,696,096	2,471,571	224,52
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	68,860	63,526	5,33
支払寄付金	-	136,683	△136,68
保険料	50,410	50,410	
租税 公課	1,600	1,600	
諸一会一費	91,800	136,800	$\triangle 45,00$
賃 借 料	96,000	96,000	
消耗品 費	202,857	163,783	39,07
通信運搬費	170,931	123,319	47,61
諸謝金	-	16,000	\triangle 16,00
減価償却費	151,937	174,426	$\triangle 22,48$
旅費交通費	1,043,320	820,440	222,88
会議費	311,993	285,012	26,98
委託報酬手数料	506,388	403,572	102,81

正味財産増減計算書内訳表

[税込](単位:円)

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

公益社団法人福島県診療放射線技師会

 科目	公益目的事業会計	法人会計	学成 30 年 3 月 31 日
I 一般正味財産増減の部	五皿自己手术公司	ш/СДП	ни
【経常収益】			
【特定資産運用収入】			
特定資産運用利益	2,421		2,421
【受取会費】	2,421		2,421
正会員受取会費	3,145,000	3,145,000	6,290,000
養助会員受取会費	375,000	375,000	750,000
【事業収益】	370,000	379,000	100,000
会報広告料	140,000		140,000
学術大会広告掲載料	420,000		420,000
生活習慣病検診従事者指導講習会受講料	53,000		53,000
日放技事務業務受託料	78,800		78,800
生活習慣病検診従事者講習会受託料	82,000		82,000
【その他収益】	02,000		02,000
受取 利息		19	19
経常収益 計	4,296,221	3,520,019	7,816,240
【経常費用】	1,200,221	9,920,018	1,010,210
【事業費】			
厚生費	101,743		101,743
旅費交通費	302,308		302,308
通信運搬費	381,222		381,222
減価償却費	507,101		507,101
消耗品費	156,511		156,511
修善費	560,304		560,304
保険料	14,400		14,400
会議費	332,447		332,447
諸謝金	243,644		243,644
印刷製本費	1,043,172		1,043,172
広報費	443,773		443,773
支払負担金	10,000		10,000
支払助成金	120,000		120,000
事業費 計	4,216,625		4,216,625
【管理費】			, ,
委託報酬手数料		506,388	506,388
会議費		311,993	311,993
旅費交通費		1,043,320	1,043,320
減価償却費		151,937	151,937
通信運搬費		170,931	170,931
消耗品 費		202,857	202,857

	I	Ī	i .
賃 借 料		96,000	96,000
諸一会一費		91,800	91,800
保 険 料		50,410	50,410
租税 公課		1,600	1,600
雑費		68,860	68,860
管理費 計		2,696,096	2,696,096
経常費用 計	4,216,625	2,696,096	6,912,721
当期経常増減額	79,596	823,923	903,519
他会計振替額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	79,596	823,923	903,519
一般正味財産期首残高			26,941,183
一般正味財産期末残高			27,844,702
Ⅱ指定正味財産増減の部			
【受取寄付金】			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	100,000	-	100,000
指定正味財産期末残高	100,000	-	100,000
正味財産期末残高			27,944,702

平成 30 年 3 月 31 日 現在

【継続企業の前提に関する注記】

該当事項なし

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、「公益法人会計基準」

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会) によっています。

(1). 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(2). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(3). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:定額法によっています。

(4). 引当金の計上基準

該当事項なし

(5). 消費税等の会計処理

免税事業者であるため、消費税等の会計処理は税込方式によっています。

【基本財産及び特定資産の増減額及びその残高】

[税込](単位:円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業所拡充積立資産	17,600,000	1,000,000	0	18,600,000
学術奨励積立資産	1,900,000	0	1,900,000	0
減価償却特定資産	4,784,189	659,039	149,999	5,293,229
合計	24,284,189	1,659,039	2,049,999	23,893,229

【基本財産及び特定資産の財源等の内訳】

[税込](単位:円)

内容	当期末残高	うち指定正味財産からの	うち一般正味財産からの	うち負債に対応
11/4	コ州水刈町	充当額	充当 額	する額
特定資産				
事業所拡充積立資産	18,600,000		18,600,000	-
減価償却特定資産	5,293,229		5,293,229	-
合計	23,893,229	0	23,893,229	-

【担保に供している資産】

該当事項なし

【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高】

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	8,501,534	5,293,229	3,208,305
事業所拡充積立資産	18,600,000		18,600,000
減価償却特定資産	5,293,229		5,293,229
合計	32,394,763	5,293,229	27,101,534

【保証債務等の偶発債務】

該当事項なし

【指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳】 該当事項なし

【関連当事者との取引の内容】

該当事項なし

【重要な後発事象】

該当事項なし

付属明細書

公益社団法人福島県診療放射線技師会

平成 30 年 3 月 31 日 現在

【固定資産の増減内訳】

[税込](単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価
什器・備品	6,421,494	2,230,040	150,000	8,501,534	5,293,229	3,208,305
事業所拡充積立資	17,600,000	1,000,000	0	18,600,000	-	18,600,000
学術奨励積立資産	1,900,000	0	1,900,000	0	-	0
減価償却特定資産	4,784,189	659,039	149,999	5,293,229	-	5,293,229
合計	30,705,683	3,889,079	2,199,999	32,394,763	5,293,229	27,101,534

【借入金の増減内訳】

該当事項なし

【引当金の増減内訳】

該当事項なし

監查報告書

公益社団法人 福島県診療放射線技師会 代表理事 会長 新里昌一 様

私ども監事は、公益社団法人福島県診療放射線技師会定款第26条および第45条に基づき、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、貸借対照表、正味財産増減計画書、財産目録について監査致しました。その結果について下記の通り報告いたします。

記

- 1. 事業報告等の監査結果 事業は、事業計画に従い適正に施行されているものと認めます。
- 2. 貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査結果 貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書ならびに財産目 録は、法人の財産および損益の状況について適正かつ正確に示している ことを認めます。

以上

平成30年4月20日



平成30年度事業計画(案)

総括

平成29年度は、北朝鮮のミサイルの脅威、国内では豪雨や台風等の自然災害が起こり各地で被害報告には心痛めた。トランプ米国大統領の挑発と、中露の関係等が交差して朝鮮半島に緊張感が漂っていた。その中での冬季五輪の日本選手の活躍や北朝鮮の合同チーム等が印象に残った。その後、南北首脳会談が実現し表面上の緊張感は緩和した。公文書や自衛隊日報のないとの回答後に、後から出る不信感で安部内閣の支持率や求心力は低下している。

本会は、今年度は改選2年目を迎える事になる。今までの活動を引き継ぎ継続して行く所存である。各事業は、常設委員会、専門分科会や部会、地区協議会が企画立案して進めて行くが、主だった行事は年間行事予定表に示した。この他にも多くの研究会や講習会があり、福島県診療放射線技師会のホームページを通じて情報発信する。ぜひ活用して、各事業や各種勉強会等への積極的な参加をお願いする。

平成29年度も、技師法改正に伴う業務拡大のため統一講習会が全国各地で行われた。診療 放射線技師を今後も続けるためにも、技術の向上や保険としても有用である。今年度も県内 で開催を予定している。なお平成32年3月で終了する可能性も会員に伝えて行く。

平成33年には県内で技師養成学校設立が行われる。技師会としても動向に関心を持ち、今後も協力や応援して行く事に変わりはない。

今年度も県学術大会を予定しているので会員からの演題登録をお願いする。今年度は昨年度も継続した機器展示の規模拡大等も検討している。また、第8回東北放射線医療技術学術大会は、今年度は盛岡市で開催されるのでこちらにも演題登録をお願いする。平成32年には、第10回の開催が福島市で行われる。技術学会と既に準備について検討を始めている。

なお、第7回東北放射線医療技術学術大会から新しく学術奨励賞が設立された。県外学術 助成金については、当初の目的が達成させた事や財政面からも検討を行い廃止する事にした。

会報や年 6 回発行される福島放技ニュースは、技師会の重要な情報発信の基礎になっている。より読みやすい紙面を検討中であり、会報表紙のカラー化を継続するが、学術大会後抄録のカラー化は財政難で難しいが今後も検討はして行く。

放射線に対する正しい知識の啓発活動は、昨年同様に一般公開講座、各自治体での健康まつりへの参加、ピンクリボン活動等を通じて実施する。また、福島県原子力防災住民避難訓練等に参加すると共に、緊急被ばく医療への貢献やスクリーニング要員の育成、災害時の緊急連絡体制の整備等を進めて行く。技師会の存在意義をアピールするチャンスなので、多くの方に参加して頂きたい。県内の放射線サーベイチームとの位置関係も検討する。

また昨年度より県の医療体験セミナーに参加して、医療に関心のある中学生に診療放射線 技師の仕事についてブースを作り説明した。この活動は今後も継続して行くつもりである。

県の定款には70歳以上の会員は会費無料の制度があるが、浸透していない事があり今後広めて行きたい。日放技でも数年後には、61歳以上を減額する構想がある。統一講習会の影響で新会員は増加しているが、定年後に退会する傾向に歯止めをかけたいと考えている。

今年も継続した執行部・理事のもとで、平成30年度の事業も計画通り進め、公益社団法人としての使命を果たし、放射線の正しい知識の啓発、県民の医療の向上に貢献して行く所存である。そのためには、会員の皆様のご理解、ご協力が不可欠必要であるので宜しくお願いしたい。

第2号議案 平成 30 年度事業計画 (案)

1. 定款に基づく事業

- (1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
 - 1)技師法改正に伴う統一講習会

(日本診療放射線技師会からの受託事業)

2)福島県 MRI 技術研究会の開催

(東北 MR 技術研究会と共催)

3) 福島県 CT テクニカルセミナーの開催 (CT ビギナーズセミナーより名称変更)

4) 福島県画像技術研究会の開催

(共催事業)

- 5) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 6)福島県乳腺画像研究会の開催

(共催事業)

- 7) 福島県消化器研究会の開催
- 8) 福島県放射線治療技術研究会の開催
- 9) 福島県診療放射線技師会学術講演会の開催

(共催事業)

10)福島県臨床画像研究会の開催

(共催事業)

- 11)福島県放射線管理士部会セミナー・研修会の開催
- 12) 各地区協議会主催研究会の開催
- 13) その他、診療放射線技術の向上に関する事業

(2)診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民に対する放射線被ばくや放射線診療に関する啓もう活動の実施
- 2) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 3) ホームページによる一般向け情報の提供
- 4) 医療体験セミナーでの中学生への診療放射線技師の活動紹介
- 5) その他、診療放射線に関する正しい知識の普及啓もうに関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事

- 1)福島県診療放射線技師学術大会の開催
- 2) フレッシャーズセミナーの開催 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 3) 第8回東北放射線医療技術学術大会開催協力 (共催事業)
- 4) その他、診療放射線技師による検査技術向上及び職業倫理の高揚に関する事業

(4)診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1)福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの受託事業)
- 2) 各施設の X 線撮影装置の精度管理 X線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理
- 3) 福島県内における診療放射線技師の実態調査
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備
- 5) 緊急被ばく医療防災事業への協力
 - ①平成30年度福島県原子力防災住民避難訓練に参加及び緊急時通信連絡訓練の 参加
 - ②避難解除地域帰還者の WBC 測定結果説明への要員派遣

(原子力安全協会からの要請支援)

- ③福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会への参画
- ④緊急被ばく医療講座・研修会への参加
- ⑤避難退域時検査要員の育成と派遣
- 6) 乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン活動への参加協力
- 7) 各市の乳がん検診読影会への参加協力
- 8) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

- 1) 第7回 (平成30年度) 公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催
- 2) 理事会の開催 (5回)、執行部会 (1回)、各委員会の開催
- 3) 福島放技ニュース (6回)、会報 (1回) の発行
- 4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦
- 5) 会員数増加を目指す勧誘活動
- 6) ホームページによる会員向け情報の発信
- 7) ホームページによる求人情報の提供
- 8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理
- 9) 年会費納入の推進
- 10) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

平成 30 年度 年間行事予定表 (案)

下記行事は計画で、諸般の事情により変更する場合があります。

開催	(公社)福島県診療放射線技師会	(公社)福島県診療放射線技師会主催外
H30 年		日本放射線技術学会総会(横浜)
4月		
5月	定時総会・一般公開講座 (会津)	
	フレッシャーズセミナー	日本診療放射線技師会定期総会
	福島県 CT テクニカルセミナー	福島県臨床画像研究会
6月	第1回理事会(太田西ノ内病院)	
7月	福島県 MRI 技術研究会	東北 MR 技術研究会(福島市)
	統一講習会	
	放射線管理士セミナー	全国会長会議 (日放技本部)
8月	県南サマーセミナー	
	県北地区夏期勉強会	
	第2回理事会(太田西ノ内病院)	東北 CT 技術研究会
9月	福島県乳腺画像研究会	第34回日本診療放射線技師学術大会(下関)
	統一講習会(太田西ノ内病院)	
	浜通り地区夏期研修会	
	福島県消化器研究会	日本放射線技術学会秋季学術大会(宮城)
10月	福島県デジタル画像研究会	ピンクリボン in 郡山
	救急撮影カンファレンス	第8回東北放射線医療技術学術大会(岩手)
		第1回東北会長及び教育委員合同会議
11月	福島県診療放射線技師学術大会	福島県原子力防災訓練
12月	第3回理事会(太田西ノ内病院)	
	選举管理委員会	
H31年	福島県画像技術研究会	
1月	県南地区新年勉強会	
	県北地区新年勉強会	
2月	福島県生活習慣病検診従事者講習会及び	第2回東北会長及び教育委員合同会議
	消化器研究会	
	総務企画委員会	
3月	第4回理事会(医大)	

第3号議案 平成30年度 収支予算 (案)

平成 30 年度 見込正味財産増減計算書

平成 30 年 4 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用収入	10,000	10,000	0
特定資産運用収入			
受取会費			
正会員受取会費	6,200,000	6,100,000	100,000
賛助会員受取会費	720,000	720,000	0
事業収益			
出版広報事業広告収益	150,000	150,000	0
学術研修事業広告収入	450,000	500,000	-50,000
啓もう普及事業収入	100,000	100,000	0
受取補助金等			
受取福島県助成金	82,000	82,000	0
受取負担金			
委託事業負担金	78,800	78,800	0
受取寄付金			
受取寄付金	10,000	10,000	0
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	1,000	0
経常収益 計	7,802,800	7,752,800	50,000
(2)経常費用			
事業費			
会議費	350,000	550,000	-200,000
旅費交通費	400,000	700,000	-300,000
通信運搬費	350,000	800,000	-450,000
減価償却費	720,000	1,000,000	-280,000
印刷運搬費	900,000	600,000	300,000
広報費	323,000	450,000	-127,000
消耗品費	50,000	50,000	0
修繕費	100,000	500,000	-400,000
保険料	15,000	20,000	-5,000
厚生費	100,000	0	100,000
諸謝金	350,000	350,000	0
雑 費	100,000	100,000	0
事業費計	3,758,000	5,120,000	-1,362,000

業務委託費	300,000	400,000	-100,000
会議費	248,000	300,000	-52,000
旅費交通費	500,000	800,000	-300,000
通信運搬費	120,000	100,000	20,000
什器備品費	100,000	100,000	0
減価償却費	150,000	10,000	140,000
消耗品費	125,000	200,000	-75,000
貸借料	96,000	96,000	0
諸会費	100,000	130,000	-30,000
人件費	40,000	50,000	-10,000
保険料	50,000	55,000	-5,000
租税公課	0	100,000	-100,000
手数料	50,000	0	50,000
雑 費	30,000	200,000	-170,000
管理費 計	1,909,000	2,541,000	-632,000
経常費用 計	5,667,000	7,661,000	-1,994,000
評価損益等調整前登記経常増減額	91,800	91,800	0
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
当期経常増減額	91,800	91,800	0
2. 経常外増減の部			
(2)経常外収益			
経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	91,800	91,800	0
一般正味財産期首残高	26,941,183	26,292,162	649,021
一般正味財産期末残高	27,032,983	26,383,962	649,021
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	0	100,000	-100,000
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	27,032,983	26,483,962	549,021

第4号議案 その他